

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 塩那森林管理署
所在地	栃木県那須郡那須町
面積	41.81 ha
設定年	1989(H1)年
保護林の概要 (設定目的)	東日本型東海・関東型アカマツの自生地で、森林施業の考証として、また、遺伝資源の確保上貴重であることから、アカマツが優占する群落の希少な個体群を保護するため設定した。



## モニタリング調査概要

実施年度	2009年、2014年、2019年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、アカマツが生育する林分において調査プロットを合計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	過去にマツノザイセンチュウによる被害を強度に受けた保護林であり、薬剤の樹幹注入や地上散布が継続されている。保護林全域ではアカマツの立木密度が減少傾向にある。除伐を実施していない林分では、低木層、亜高木層の広葉樹の被度が大きく増加しており、今後の植生遷移を注視する必要がある。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。